

授業科目名 (英文表記)	管理会計論 (Management Accounting)		
単位数	1	授業形態	講義
担当教員	藤原 靖也		
開講	南紀熊野サテライト	区分	大学院
実施日・時間	第1回 5月17日(土) 13:00~17:00	第3回 8月9日(土) 13:00~17:00	
	第2回 7月26日(土) 13:00~17:00		
【授業のねらい・概要】			
<p>いかに組織が良い経営戦略を策定したとしても、それが成功裏に進むとは限らないことは広く知られています。なぜ、ある組織の戦略は成功するのでしょうか。あるいは、成功せずに終わるのでしょうか。管理会計論は、突き詰めればこのことを情報作成・活用の観点から探求する「戦略実行のための学問」です。本講義では、組織が戦略を実行するにあたり効果的な情報の作成・活用の方策について深く検討できるようになることを目的とします。</p>			
【授業計画】			
第1回 管理会計論の概要			
<p>まず、管理会計論とはどのような学問であるのかを概観します。第1回の講義を通じ、管理会計論は経営学・会計学の双方と密接な関係を有し、業績・競争力に直結していることにつき理解を深めます。</p>			
第2回 管理会計と戦略			
<p>次に、管理会計がいかに戦略実行と結びついているのかについて確認したのち、ケースを用いて効果的な情報の作成・活用の方策について検討します。</p>			
第3回 管理会計論の課題			
<p>そして、管理会計論が抱える課題のいくつかを挙げ、戦略実行にあたり困難な点をどのようにすれば克服できるのかにつき議論を交えて理解を深めます。</p>			
【到達目標】			
<p>管理会計論の全体像につき説明でき、戦略実行において管理会計がどのような役割を果たすことができるのかにつき検討できるようになることを到達目標とします。</p>			
【成績評価の方法】			
<p>プレゼンテーションおよび議論の質(50%)および最終レポート(50%)により評価します。</p>			
【教科書】			
<p>特に定めません。必要な資料は適宜配布します。</p>			
【参考書・参考文献】			
<p>例えば以下の書籍が参考になります。</p> <p>浅田 孝・頼 誠・鈴木 研一・中川 優・佐々木 郁子(2017)「管理会計・入門—戦略経営のためのマネジリアル・アカウンティング 第4版」有斐閣。</p> <p>櫻井 通晴(2019)「管理会計【第七版】」同文館出版。</p>			
【履修上の注意・メッセージ】			
<p>管理会計論の理解度およびディスカッションを重視し講義を進めます。積極的に参加されることを期待します。</p>			
【履修をする上で必要な事項】			
<p>各回の予習・復習を欠かさないこと。</p>			
【授業時間外学修についての指示】			
<p>予習・プレゼンテーション・最終レポート作成のため、時間外学習が必要です。このことについては講義中に適宜指示します。</p>			